

普及現地情報



発信年月日:令和8年(2026年)2月13日
所属名:東近江農産普及課
番号:D25028
発信者名:田中豊、西野、北条

小麦品種「びわほなみ」の現地研修会を開催しました！

2月6日、東近江市の湖東・愛東地域および竜王町の小麦生産者を対象に、「びわほなみ」現地研修会を開催しました。東近江市大清水町・中里町では、生産者、関係機関を合わせて約50名が参加し、竜王町では、生産者、関係機関を合わせて約40名(午前・午後の2部制)が参加しました。

当課では、「びわほなみ」の収量確保を目指し、研修会の開催や、情報発信等を行い、栽培技術の習得と安定生産を支援しています。

研修会では、当課から令和8年産「びわほなみ」の生育状況と穂肥施用時期、今後の栽培管理について説明した後、生産者と一緒に、ほ場の状況や、茎立ち期の目安となる小麦の主茎長を確認することで、穂肥施用時期について理解を深めていただくことができました。また、生産者から今後の雑草対策に関する質問もあり、雑草の種類に応じた除草剤の選択や、除草剤の散布時期について積極的に学ぶ姿勢がうかがえました。

当課では、今後も「びわほなみ」の安定生産に向けて、関係機関と連携し、生産者への伴走支援を行っていきます。



「びわほなみ」栽培ほ場での現地研修会の様子

(左:東近江市大清水町、右:竜王町駕輿丁)